

函館の四天王と
商工会議所 (下)

前回は函館の四天王について申し上げましたが、翻って開港一〇五年を経過した函館市の現況は道内十万人以上の都市と比較いたしまして、人口に
おいても経済
発展において

もその伸び率は最低であり
屈身より跳躍への転換期にあると考えられます。また
青函トンネル

もつと郷土愛を

道南国立公園指定促進に関する件でありました。

しかしながら、この意見具申は、市議会は何をすべきなのかとのシリたたきでありまして、内容に入った突っ込みが足りなく、どうしても早期完成が可能

あった案が提案されるべきであります。

意見を公表し具申することとは、いと易いのですが裏付けの実行計画まで進んだ実のある建設的施策を検討したうえで具申すべきであると存じます。所謂、市を

加藤進一

であるかという経済人の感覺を通した具体性を欠いておりました。市はこのような予算計画を樹てたらどうか——と商工会議所は、これこれに對しこのような計画と協力の用意があるというようにもって具体性を持つ

督勵し、市に協力しこれらを実行に移すべく迫力に欠けているように思ひます。道内他都市における市民會館、公民館等の建設は、むしろ會議所が主導権を持つような態度で計画的にも資金面にも積極的に参画し

産業会館建設調査
特別委員会開く

を練った結果、次の四点を決めた。

そしてこの目的達成の爲の事業内容のうち私は特に次の三点を重視しております。一つは會議所の意見を公表しこれを国会、行政庁に具申建議すること。二つには商工業に関する施設を設置し運用すること。そして三つには観光事業の改善發達を図ること、であります。

昨年度は函館市議會に対して観光事業に対する二つの意見具申が行われました。その一つは函館山一周道路の早期完成であり、二つは

産業会館建設調査特別委員会
の第一回会合は十二月十七日午前十時から本所会議室で開かれた。出席者は
出村、田中両副会長、辻委員
長、進藤、成田両副委員長、
宮崎、安藤両委員と事務局
から高間事務局長、八
幡総務課長ら九人。高間局
長から同建設運動の経過、
辻委員長から市民会館建設
の市案ならびに産業会館建
設問題で末松拓銀函館支店
長の会談内容などを報告
し、函館駅前建設予定の拓銀
ビル内に併置を前提に構想

拓銀ビル一本にしぼる②非
公式に拓銀の建設費その他
を確め予備交渉を進める③
一フロアー、二フロアーの
二案とする④会議所事務局
など配置図を作成する
なお同委員会は産業会館
の拓銀ビル内併置もさること
ながら将来の函館を考慮
しこの際、会議所自体が拓
銀ビル内に移転し、このな
かに産業会館を包含するこ
とを考えるべき時期ではな
いかとの構想が打ち出され
たことは同委員会の研究
案件として注目された。委

こととなった。

◆部会制臨時調査委員会
初会合は十二月十六日午後二時、本所議員室で開かれた。出席副委員長、林委員長、白崎、辻副委員長、庄子、石黒、山口、棟方、宮崎、大村、酒井各委員が出席、部会の在り方について検討したが①業種別に再整理してはどうか②従来は本人の希望で自分の業種以外にも所属できたが所属範囲をもっと明確に規制すべきである、との意見が圧倒的に強

ろてから一月下旬ころ開くことを決め午後三時散会した。

◇労働厚生委員会 第一回
会合は十二月二十一日午後二時から本所議員室で開催
出村、伊部両副会頭、飯田
(貞)委員長、金川副委員
長、相原、関各委員が出席
した。まず手始めの仕事と
して①各地における職業訓
練所の現況②炭坑離職者の
雇用ならびに中高年者に対
する融資など特典について
③市内の中小企業の労働管

回は一月下旬開催の予定
 ◇総務運営委員会 十二月
 十九日午後一時から本所議
 員室で初会合を開催、出村
 田中、伊部各副会頭、板垣
 副委員長、小原、井ヶ田、
 林各委員が出席し次のこと
 を決めた。次回は一月上旬
 開催の予定。
 ①本所職員の給与改訂案
 の作成②外郭団体関係によ
 る事務量の増大と諸経費の
 調査③議員改選による変化
 に対応更正予算の作成。

その都市の發展に尽力しております。過日來函されました運輸省の根本觀光局長も道南國立公園の陳情は商工会議所が音頭をとり、道南各町村の總意の下に強力に働きかけることが最も効果的であると申されておりました。いまや商工会議所は事業内容を再検討し、單に事務的仕事に終始することなく政治的に社會的に實情に即した近代的生活をすべきであると存じます。

本年度の會議所の重点目標はご承知のとおり

- 一、広域経済都市の建設
- 一、産業会館の設置
- 一、觀光事業の振興
- 一、既存産業の育成

であります。

去る十二月四日の議員総会でこれらの目標を強力に調査研究する十委員会の設置が決定したことはご同慶の至りであります。各委員会はその所管事項を各委員としても会議所議員としても卓越せる識見と感覚を以て真剣に検討して頂きたいと存じます。これに取組む熱意と実行力の源泉は郷土愛であります。そして郷土愛はその郷土にいかなる人物がいかによく知ることによって強められます。四天王はその模範であります。その当時より函館の経済力は下降しているかも知れません。経済力のないことは精神力にも影響しますがこの四人のような団結力に

より郷土にご恩返しをする精神は経済力とは関係ないと思います。会議所議員も進取の気概を持ち唯議員で満足というのではなく、良識と実行動をもつて函館市発展の原動力とならうではありませんか。

当市の進むべき基本方針の樹立と共に近い将来豊かな美しい郷土函館に生まれ変わることを期待するものであります。今回、四代目渡辺熊四郎氏が会頭に就任されました。初代熊四郎氏の肖像は定めし感慨深く頭上からその活躍を期待し督励しながら見守っていることでしょう。

(おわり)

(おわり)

欧米の百貨店

共同仕入で利潤確保へ
倉茂平八郎

主任に至るまで旺盛なのは
 は敬服いたしました。
 厳しい家庭の躰け
 各国をまわって一番感じ
 たことを二、三申し上げま
 すと、公徳心、宗教心の高
 いことで「人に迷惑をかけ
 ない」訓練が行届いている
 のに感心いたしました。こ
 れは幼児の時代から家庭に
 おける厳しい躰けがされ、
 更に小学校、中学校時代の
 道徳教育を受けた影響力に
 よって培かれたものと思
 います。

ずというくらいまで掲げておられます。日本を離れて外国で聴く「君が代」の国歌と日の丸の国旗を見る感激は一入でありました。

日本の良さを知る

外国から見た日本のよさについて感ずることは、日の商品が海外至る所に進出しておることに特に定評あるのは日本製のカメ、トランジスタラジオ、食器、陶器、玩具、敷物、地、雑貨、家庭電化製品、

てその一つ一つの持味を生かして美味しい料理を作る心遣えと工夫の賜ものと思います。日本人の舌の感覚は世界一敏感だと思えます。買物をするにも、旅行をするにもチップの煩わしさから解放され楽しい旅行の出来る点は日本が最高です。日本に帰って「ヤレヤレ」に生まれてよかった」とつくづく思いました。

限られた紙数を断片的な拙文で費したことをお詫びして報告します。

珠算能力検定試験
日商、本会議所主催の第
五十三回珠算能力検定試験
は二月七日（日）市立旭中
学校で行なわれる。受験希
望者は一月十三日までに本
会議所業務課へ申し込めば
よい。受験料は一級二百円
二級百五十円、三級百二十
円、四級七級八十円で合
格者発表は二月二十二日。

入札参加希望者へ

營業行なうことを研究した結果、アメリカと同様な考え方で共同仕入の方向に着々結束しております。

おそらくこの風潮は世界的な提携に発展する可能性が強いように察せられます。原価を合理的にダウンするには大量仕入する方法が一番早いという研究した結果だと思います。

メーカーもこの機構に参画することにより生産の確立が保証され、宣伝費、包装費、運賃等の合理化が出来るれば、安心して操業が出来る、価格の変動も安定されるなどの利点で協力が生れてくるわけにあります。

⑨アメリカ、欧州のデパートを見て 電話で御用を承わる専任の係りが店の規

信賴感をもたれて売上げ増大に大きな役割を演じており、日本のデパートのような若い従業員結婚までの腰掛的な考え方で職業の選び方をするのは対照的であります。

結論として、欧米の百貨店を巡って学び得た点は「商売をするからには、税金、人件費、諸経費を乗り越えて会社の利益を確保し、いやすくも既定方針のマージンの乗らぬものはやらない」という徹底した強い意図が上層部から末端の店員に

乗物、道路、公園、自分の住宅の周辺の清掃など紙屑やザッパ類の散乱は殆んど見当らず清々と整頓され「清潔な街づくり」が自然に協力されておる姿や動物植物を愛する思いやりや公德心の徹底には羨しい限りです。

またビルというビルには平日でも国旗を掲げて、この旗の下にという国民の国家意識昂揚につとめております。なお東ベルリンの共産圏でさえも平日の共

見出し
出見
よじ
のよ
まれ
ま
競
さ
と
通
多
わ
国
ば
れた
国情
随
食
い
食
食

・ジャパンを至る所で誇りを感じました。輸たことは「もっと品質のいもの、センスのよいも高額品でも打打ちがあは、もっと売れると思ひた。とかく低い価格ですするようないことは排斥易いので避けるべきだいます。

番困ったことは言葉のないことと次は料理のこと、味付けが口に合欧州では通貨が要るたびに両替えせねつめこと、最大悩ましたことはチップでした。や習慣の相違とはいへ多るものです。

物は日本が一番美味に思います。日本で西洋料理

と共

(一九六四・一二)

広域経済圏建設委

第一回広域経済圏建設委員会は十二月十九日午前十時から本所議員室で開かれ、出村、田中副会頭、藤委員長、松本、加藤(進)副委員長、近江、鈴木、宮、荒谷各委員が出席、の各項目を決め午前十一時半散会。

①委員会規程第三条によ

職員以外の委員委嘱につ

ては次回に各委員が腹案

に寄ること②委員会の

事項のうち重点は、隣

村の合併問題に置く

③函館総合大学建設問

題文化委員会と共通

件であるから同委員会

調査を

記

即における入札参加資格審査および資格の更新審査を
けようとする業者は競争
加資格審査申請書または
新審査申請書を所要の書
を添え二月二十八日まで
同総監部契約課まで送る
。なお申請用紙は同契約
課에서 返信用封筒を同封
うえ申込めばよい。詳し
とは本会議所業務課

代議士と懇談会
中、佐藤、山内三代議
本会議所議員との懇談
月十二日午後二時か
所講堂で開催、道南国
閣指定問題はか地元の
諸問題について懇談す

決算講習会

記帳指導講習会は一月二十一日午後六時から、また決算指導講習会は二十二日午後六時から本所で開催される。